

歴史に寄り添う
まちづくり

伝建群だより

初春の令月(れいげつ)にして、気淑(よ)く風和(やわら)ぎ、梅は鏡前(きょうぜん)の粉(こ)を披(ひ)き、蘭(らん)は珮後(はいご)の香(こう)を薫(かお)らす。

令和の元号の元となった万葉集の「梅花(うめのはな)の歌三十二首」です。



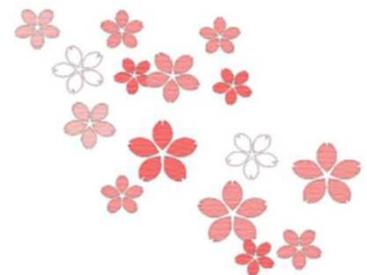
安部首相は、「令和」という元号に込めた意味について、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」とし、万葉集を典拠にした理由について、

「我が国の豊かな国民文化と長い伝統を象徴する国書であるため」と述べています。

伝建地区も長い歴史あるまちなみの中で地域が寄り添い、伝統的な文化や建造物を後世に引き継いでいきたいものです。



必
読



建物の修理等について

伝建地区内において、下記に該当する場合は、現状変更許可の申請が必要となります。

- ・建物の新築・増築・改築・移転・除却等
- ・建物の修繕(外壁の塗替等、外観を変更することとなるもの)
- ・工作物(看板・塀・太陽光パネル・電気設備機器等)の設置

これらを、行う際には、文化財保護課重伝建係

(電話:0277-46-1111 内線346・347)へご相談ください。

火の元、ご注意ください。

今年4月に3つの重伝建地区において、火災が発生し、伝統的建造物を含め、建物被害がありました。

大変残念なことに、死者もでております。

改めて、火気の取り扱いにご注意願います。



- ガスコンロ等の使用中は、そばから離れない。
- 仏壇のろうそくや線香をつけたまま、部屋を離れない。
- たばこの吸い殻はためないようにし、寝たばこは絶対にしない。
- たこ足配線はしない。
- コンセントやプラグのそうじはこまめにする。

新メンバーの紹介

4月の人事異動で文化財保護課重伝建系のメンバーが変わりました。3年間職務を行ってきた北爪が契約検査課に異動になりました。代わって、建築住宅課より小倉が新メンバーに加わりました。



小倉甚(おぐらたくみ)人物概要

趣味：山登り・まちなみ散歩
好きな食べ物：そば・てんぷら

コメント：桐生のまちなみが好きです。地区の皆さんと共にまちを盛り上げていけるようにがんばりますので、よろしくお願い致します。